

平成 23 年 5 月 19 日

都内私立中学校高等学校
校 長
国語科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
文系教科研究会委員長 橋本 恵正
(共催：公益財団法人 東京都私学財団)

文系教科研究会（国語）「講演会」のご案内

－ 村上春樹・危機の時代と小説家の〈責任〉－

新緑の候、先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成 23 年度文系教科研究会(国語) 「講演会」のご案内を致します。

今回は、講師に中央大学教授の宇佐美毅先生をお迎えし、「村上春樹・危機の時代と小説家の〈責任〉」という演題にて講演会を開催致します。

村上春樹の文学と思想について理解を深めるだけでなく、〈いま〉という時代を考える基点となるような研修の場となれば、と念じております。

校務多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、奮って参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 23 年 6 月 27 日（月） 18:00～20:00（受付 17:30～）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
千代田区九段北 4-2-25 TEL:03-3261-9921（代表）
3. 演 題 村上春樹・危機の時代と小説家の〈責任〉
4. 講 師 ^{う さ み たけし} 宇佐美 毅 先生（中央大学文学部教授）

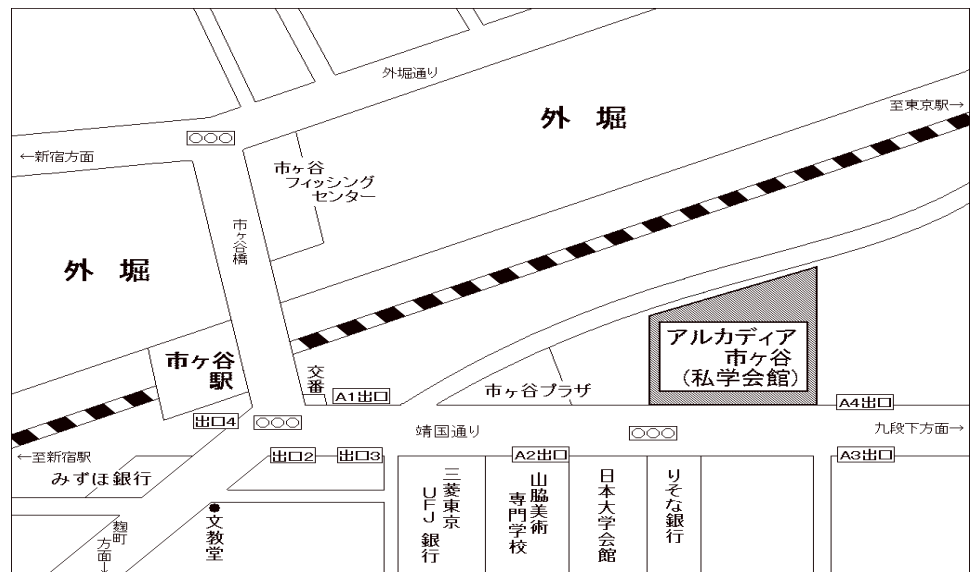
【プロフィール】1958 年東京生まれ。東京学芸大学卒業、東京大学大学院博士課程満期退学。博士（文学）。現在、中央大学文学部教授（日本近現代文学担当）。明治期の小説表現研究から出発し、現在は村上春樹を中心とした現代日本文学を小説表現史に位置づける研究をしている。著書に『小説表現としての文学』（おうふう、2004）、編著に『村上春樹と一九八〇年代』（おうふう、2008）などがある。高等学校国語教科書編集委員（明治書院、1997～）。最近の論文に「国語教科書における異性装」（岩波『文学』、2010・7,8）などがある。

5. 募集人員 80名 (定員になり次第締めきります)
6. 参加費 無料 ※当協会会員校の拠出金、および東京都私学財団からの助成金によって運営されております。
7. 運営委員 大高 知児 (中央大学附属中学校・高等学校)
8. 申込方法 6月20日(月)までに、Web、FAX、又は郵送にてお申込み下さい。

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階
 東京私学教育研究所 文系教科研究会(国語) 担当：毛利、岡田
 TEL 03 (3263) 0544 FAX 03 (3263) 0560
 URL <http://k.tokyoshigaku.com>

9. 会場案内

- ・JR 中央線 各駅停車
- ・東京メトロ有楽町線
- ・東京メトロ南北線
- ・都営地下鉄新宿線
「市ヶ谷駅」下車
徒歩2分



◆講演者からのメッセージ

村上春樹という作家は、日本だけではなく海外でも多くの読者を獲得し、日本文学にかかわる人にとってきわめて重要な存在になりました。その村上春樹は、1995年の阪神淡路大震災と地下鉄サリン事件に呼応する形で小説やルポルタージュを発表し、それが作家としての転換点になったとも言われています。東日本大震災という未曾有の大災害を経験した後、私たちはこの村上春樹という作家とどのように向き合っていくべきでしょうか。村上春樹自身もしばしば用いる〈責任〉という言葉を手がかりにして考えたいと思います。

文系教科研究会(国語)「講演会」参加申込書

平成23年6月27日(月)実施

学校名	氏名

東京私学教育研究所 御中

平成23年 月 日

校長



※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------